

2022 年 2 月 2 日、大阪中之島美術館 開館！

約 40 年の構想期間を経て、2022 年 2 月 2 日(水)、大阪の中核であり、水都のシンボルである中之島に大阪中之島美術館(大阪市北区中之島 4-3-1)が開館します。

開館を記念し、2 月 2 日からはオープニングを飾る「超コレクション展—99 のものがたり—」、4 月 9 日からは特別展「モディリアーニ」が開催されます。

つきましては、ぜひ取材いただき、古くから大阪の経済と文化を支え、育んできた中之島の新しいシンボルとしての同館と、開館記念の両展覧会について発信いただけますと幸いです。

大阪中之島美術館の開館にあたってごあいさつ

初めまして。そして、お待たせしました。古くから大阪の経済や文化の中心地として栄えてきた大阪市北区中之島に、創造力と発信力をもつアートのプラットフォームとして、いよいよ大阪中之島美術館が開館いたします。

1983 年の構想発表から約 40 年、1990 年の美術館準備室の設置から 30 年余りが経過しました。バブルと呼ばれた時代に産声を上げ、その後の大きく厳しい社会変化を乗り越えての開館です。この間、大阪中之島美術館のコレクションは、19 世紀後半から今日に至る日本と世界の優れた美術とデザインを核としながら、地元大阪で繰り広げられた豊かな芸術活動にも目を向け、6000 点を超えるまでに成長しました。このたび、その中から約 400 点の作品を選び、オープニングを飾る「Hello! Super Collection 超コレクション展—99 のものがたり—」でご覧いただきます。本展での出会いを初めの一步として、当館のコレクションを末永く愛していただけますようお願いしております。

また、続く 4 月からは、開館記念特別展として「モディリアーニ—愛と創作に捧げた 35 年—」を開催、世界初公開を含む国内外のモディリアーニ作品約 40 点のほか、エコール・ド・パリの傑作をご紹介します。来春は是非、当館へ足をお運びいただき、まっさらな空間で、心ゆくまで本物の芸術をご堪能ください。

大阪中之島美術館長 菅谷富夫



【沿革】

1983 年 8 月

山本發次郎氏のご遺族より佐伯祐三作品を含む約 580 点の作品が大阪市に寄贈。

大阪市制 100 周年(1989 年)記念事業基本構想の一つとして「大阪市立近代美術館(仮称)」整備を発表

1990 年 11 月

「大阪市立近代美術館(仮称)建設準備室」開設。90 年代には準備室が企画する展覧会を年 1~2 回開催

1991 年 11 月 「近代美術館基本計画委員会」を設置

2004 年 コレクションの展示を行う「心斎橋展示室」を開館(~2012 年)。展覧会を年 2~3 回開催

2014 年 「新美術館整備方針(案)」を策定

2019 年 2 月 建設工事着手

2021 年 6 月 建物が竣工

2022 年 2 月 2 日 開館



大阪中之島美術館 開館記念 超コレクション展 「Hello! Super Collection」99のものがたり 2022.2.2 Wed. – 3.21 Mon. (holiday)

1983年に構想が発表されてから約40年。大阪中之島美術館のオープニングとなる本展では、これまでに収蔵した6000点を超えるコレクションから約400点の代表的な作品を選び一堂に公開します。三つの章により当館の収集活動を紹介し、国内第一級の質を誇るコレクションについて存分にご堪能いただける機会とします。

本展では、コレクションに親しみを持っていただけるよう、作品にまつわる「99のものがたり」もあわせて紹介。「99」は未完成であることを意味しており、皆さんの100個目のものがたりで展覧会は完成します。本展が大阪中之島美術館のコレクションを楽しみ、未永く愛していただくはじめての一步となれば幸いです。

【99のものがたり】

通常の作品解説と異なる、当館と収蔵品とのかかわりを盛り込んだ「ものがたり」形式による99個の解説で作品を紐解きます。

また、来館者からもう一つの「ものがたり」を募集し、ウェブ上で公開（詳細は大阪中之島美術館公式ホームページでお知らせします）。作品を観た来館者による「ものたがり」が加わって100個になることで、展覧会が完成します。

「Hello! Super Collection 超コレクション展 —99のものがたり—」の開催にあたり、プレス内覧会を行います。

内覧会では、担当学芸員によるギャラリーツアーを行う予定です。

ぜひご参加の上、貴媒体にてご取材いただけますようお願い申し上げます。



本展の見どころ

1. コレクションの出発点である希代のコレクター・山本^{はつじろう}發次郎の旧蔵品を一堂に

1983年に一括寄贈された山本發次郎コレクションから、高僧の墨蹟、佐伯祐三、原勝四郎の絵画、インドネシアの染織を展示します。大阪の実業家・山本發次郎氏は、自らの眼にかなうもののみを徹底的に蒐集^{しゅうしゅう}した、極めて個性的なコレクターでした。山本氏が高く評価した「強烈な個性」や、墨蹟と佐伯祐三の絵画に見出した「線の旨味」など、独特の審美眼を追体験できる希少な機会です。

2. モディリアーニからバスキアまで、所蔵品を代表する作品が集結

国内はもとより、ニューヨーク近代美術館、ポンピドゥー・センターなど海外の重要美術館の企画展に度々出品されるなど、国際的な評価も高い西洋美術の収蔵作品を展示します。フォーヴィスム(野獣派)、シュルレアリスム(超現実主義)、未来派、抽象表現主義、ミニマリズムなど、20世紀美術の名作をご堪能いただけます。

3. クラシック・ポスター、家具コレクションも

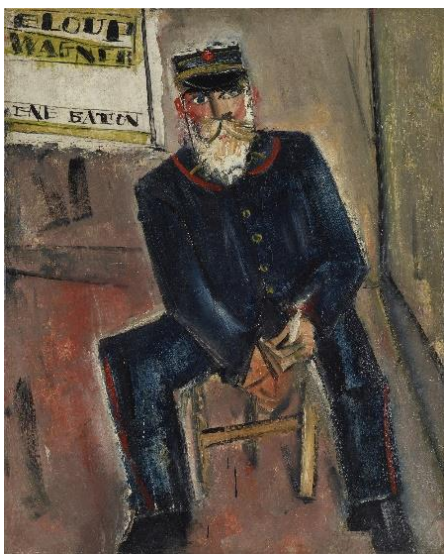
当館に寄託されているサントリーポスターコレクションの中から選りすぐりをご紹介します。19世紀末のオートレック、ミュシャをはじめとするクラシック・ポスターから、大阪市が1992年より収集してきた希少な家具コレクションをご覧ください。早くからコレクションを始めたからこそのアアルトによるオリジナル家具や倉俣史朗の《ミス・ブランチ》など見どころ盛り沢山です。

【各章と作品のご紹介】

第1章 Hello! Super Collectors

大阪中之島美術館のコレクション形成史は1983年にスタートします。美術館構想の契機となった「山本^{まつ}發^{はつ}次郎^{じろう}コレクション」をはじめ、初期に寄贈を受けた「田中^{とくまつ}徳松^{とくまつ}コレクション」「高^{たか}畠^{はた}アートコレクション」をご紹介します。

1990年に美術館準備室が設置されると、収集方針に従った本格的な作品収集が始まりました。本章後半では、当館コレクションの特徴の一つである、大阪と関わりのある近代・現代美術から、小出^{ならしげ}檣^{しげ}重^{しげ}、北野^{つねとみ}恒^{とみ}富^{とみ}、前田藤四郎、吉原治良などによる作品を紹介します。絵画、彫刻、写真、版画など多様なジャンルの作品をご覧ください、個性的で活力にあふれた大阪の美術をお楽しみください。



佐伯祐三 《郵便配達夫》
1928年、大阪中之島美術館蔵



マリー・ローランサン 《プリンセス達》
1928年、大阪中之島美術館蔵



池田遙邨 《雪の大阪》
1928年、大阪中之島美術館蔵

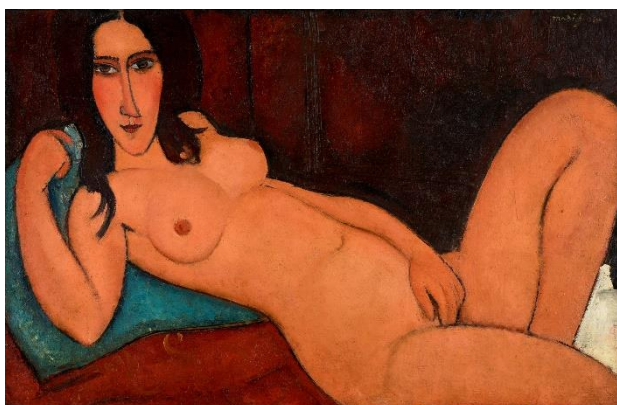
おもな出品作家：

佐伯祐三、白隠、マリー・ローランサン、キスリング、荻須高德、上村松園、赤松麟作、小出檣重、鍋井克之、小磯良平、北野恒富、島成園、竹内栖鳳、池田遙邨、山沢栄子、前田藤四郎、吉原治良、今井俊満ほか

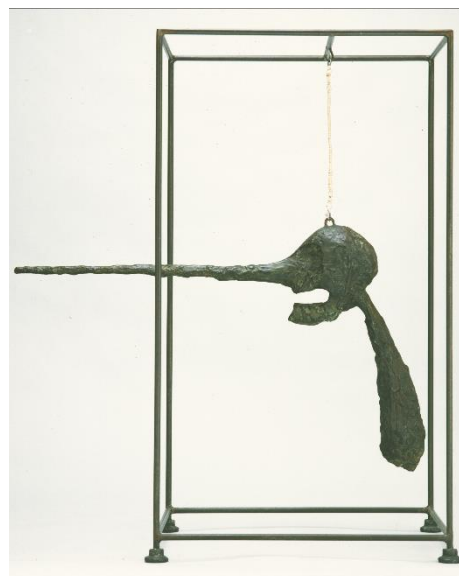
第2章 Hello! Super Stars

当館が誇る近代・現代美術の代表的な作品を紹介します。アメデオ・モディリアーニ《髪をほどいた横たわる裸婦》のほか、マックス・エルンスト、サルバドール・ダリ、ルネ・マグリットら、シュルレアリスム(超現実主義)の作品がそろい踏み。ニューヨーク・アートシーンからマーク・ロスコ、フランク・ステラ、ジャン＝ミシェル・バスキアなど、当館の目玉作品が並びます。いずれも現在では評価額が高騰し、入手が困難な作家の作品であり、美術館の建設よりもまずは充実したコレクションを築く、という大方針のもとに収集してきました。

今回は、これまでコレクション展をはじめ、国内外の美術館に貸し出し展示されてきた作品を中心に選出。ようやくコレクションをホームでお披露目できる日を迎えます。



アメデオ・モディリアーニ 《髪をほどいた横たわる裸婦》
1917年、大阪中之島美術館蔵



アルベルト・ジャコメッティ 《鼻》
1947年、大阪中之島美術館蔵



ルネ・マグリット 《レディ・メイドの花束》
1957年、大阪中之島美術館蔵

おもな出品作家：

アメデオ・モディリアーニ、ジョルジオ・デ・キリコ、マックス・エルンスト、サルバドール・ダリ、ルネ・マグリット、アルベルト・ジャコメッティ、マーク・ロスコ、フランク・ステラ、ゲルハルト・リヒター、ジャン＝ミシェル・バスキア、草間彌生、森村泰昌、やなぎみわ、杉本博司ほか

第3章 Hello! Super Visions

約200点のグラフィック作品と家具作品などを一堂に展示します。1859年製造のミハエル・トーネットの椅子からアル・ヌーヴォー、ウィーン・ゼセッション、未来派、デ・スタイル、バウハウス、ロシア構成主義、アル・デコ、北欧デザイン、スイス・デザイン、イタリア・デザイン、オリンピック・ポスター、ポストモダンのデザインまで19世紀後半から1980年代までのデザイン史をたどります。家具やポスター、プロダクトのみならず、総合芸術運動であった前衛的なデザイン運動の流れをたどるべく、当館コレクションの絵画や写真もあわせて紹介します。

当館がデザイン・コレクションを始めた当初収集したのはウィーン・ゼセッションの作家たちの作品でした。ヨーゼフ・ホフマン、コロマン・モーザー等の希少なオリジナル家具コレクションにご注目ください。また当館寄託のサントリーポスターコレクションからロートレックやミュシャ、ボナールなどによる魅力あふれるクラシック・ポスター作品を多数展示します。また、北欧デザインのアルヴァ・アアルトの家具、スイス・デザインのヨゼフ・ミュラー＝ブロックマンのポスター、イタリア・デザインのジョエ・コロンボの椅子も登場します。

世界に誇るデザイナー・倉俣史朗の家具が6点出品されるのにもご注目ください。赤いバラを閉じ込めた椅子《ミス・ブランチ》は必見です。



アンリ・ド・トゥールーズ＝ロートレック
《ムーラン・ルージュ、ラ・グーリュ》
1891年、サントリーポスターコレクション、
大阪中之島美術館寄託



倉俣史朗 《ミス・ブランチ》
デザイン1988年、製造1989年、
大阪中之島美術館蔵

コロマン・モーザー 《アームチェア》
デザイン1903年、製造1903-04年頃、
大阪中之島美術館蔵



おもな出品作家：

アンリ・ド・トゥールーズ＝ロートレック、ピエール・ボナール、アルフォンス・ミュシャ、ヨーゼフ・ホフマン、コロマン・モーザー、アルヴァ・アアルト、亀倉雄策、田中一光、早川良雄、ウンベルト・ボッチョーニ、グスタフ・クリムト、ジョエ・コロンボ、剣持勇、倉俣史朗、レイモン・サヴィニャック、エル・リシツキー、モホイ・ナジ、A. M. カッサンドルほか

関連イベントのご案内

1 | 記念講演会「大阪中之島美術館・コレクション〈草創記〉」

◎2022年2月5日(土) 14:00-15:30

講師:熊田司(美術史家・元大阪市立近代美術館〔仮称〕建設準備室研究主幹)

2 | 開館記念シンポジウム「日本の美術館が収集した『近現代』—戦後、バブル、コロナ禍に対峙して」

◎2022年2月12日(土) 13:30-17:00

登壇者(50音順):笠原美智子(アーティゾン美術館副館長)、寺口淳治(広島市現代美術館長)

拝戸雅彦(愛知県美術館長)、宮下規久朗(美術史家・神戸大学大学院人文学研究科教授)

菅谷富夫(大阪中之島美術館長)、モデレーター:田村かのこ(Art Translators Collective 代表)

3 | トークイベント「超コレクション展グラフィックデザインや

大阪中之島美術館のシンボルマークとロゴタイプなどについて」

◎2022年3月19日(土) 14:00-15:30

登壇者:大西隆介(direction Q 代表/アートディレクター 大阪中之島美術館 VI デザイナー)

聞き手:平井直子(大阪中之島美術館主任学芸員)

4 | 担当学芸員によるギャラリートーク

◎2022年2月26日(土)、3月12日(土) 14:00-15:00

【会場と定員】

講演会 1、2、3 : 1階ホールにて、定員は各 150 名

講演会 4 : 4・5階展示室にて、定員 50 名

いずれも要事前申し込み。参加費無料、ただし展覧会観覧券が必要。

詳細は大阪中之島美術館公式ホームページをご覧ください。

Hello! Super Collection 超コレクション展 開催概要

【展覧会名】開館記念 Hello! Super Collection 超コレクション展 —99のものがたり—

【会期】2022年2月2日(水)–3月21日(月・祝)

【開館時間】10:00–17:00

*入場は16:30まで。月曜日休館(3/21を除く)。

*災害などにより臨時で休館となる場合があります。

【会場】大阪中之島美術館 4、5階展示室

【観覧料】一般1,500円(1,300円) | 高大生1,100円(900円)〔日時指定事前予約《優先》制〕

*税込み価格。カッコ内は20名以上の団体料金。

*詳細は大阪中之島美術館公式ホームページをご覧ください。

【問い合わせ】公式ホームページ:<https://nakka-art.jp>

【主催】大阪中之島美術館、NHK大阪放送局、NHKエンタープライズ近畿、読売新聞社

【協賛】NISSHA

—報道に関するお問い合わせ—

開館記念展「超コレクション展」広報事務局(共同PR内)担当:三井

※在宅勤務時間もございますので、メールでお問い合わせいただくと幸いです。

E-mail. 99stories-pr@kyodo-pr.co.jp / TEL. 03-6264-2382 / FAX. 0120-653-545

〒104-0045 東京都中央区築地 1-13-1 銀座松竹スクエア 10F

2022 年 2 月 2 日開館！大阪中之島美術館 開館記念 「Hello! Super Collection 超コレクション展 —99 のものがたり—」 音声ガイドのナビゲーターは、のんさんに決定！

2022 年 2 月 2 日(水)、大阪中之島美術館が開館します。

開館記念展となる「Hello! Super Collection 超コレクション展 —99 のものがたり—」を 3 月 21 日(月・祝)まで開催します。1983 年に構想が発表されてから約 40 年。大阪中之島美術館のオープニングとなる本展では、これまでに収蔵した 6000 点を超えるコレクションから約 400 点の代表的な作品を選び一堂に公開します。三つの章により当館の収集活動の特徴を紹介し、国内第一級の質を誇るコレクションを公開します。

本展の音声ガイドのナビゲーターは、女優であり、創作アーティストとしても幅広く活躍するのんさんが担当します。大阪中之島美術館が所蔵する選りすぐりの作品の見どころを分かりやすくご紹介するとともに、作品に秘められた「ものがたり」を紐解きます。



のん

〔女優・創作あーちすと〕

1993 年兵庫県生まれ。2016 年公開の劇場アニメ「この世界の片隅に」で主人公・すずの声を演じ、第 40 回日本アカデミー賞では最優秀アニメーション作品賞を受賞。2017 年に自ら代表を務める新レーベル『KAIWA(RE)CORD』を発足。オンラインライブ「NON OUCHI DE MIRU LIVE (のんおうちで観るライブ)」を積極的に開催。創作あーちすととして、2018 年自身初の展覧会『のんひとり展-女の子は牙をむく-』を開催。2020 年ジャパン SDGs アクション推進協議会により、SDGs People 第 1 号に選出。SDGs 認知拡大のためにキャラクター制作なども行っている。2022 年には自身が脚本、監督、主演の映画作品「Ribbon」の公開が予定されている。

【音声ガイド 概要】

■ナビゲーター: のん ■解説ナレーター: 土田大(声優) ■収録時間: 約 40 分

■貸出料金:

- 会場レンタル版 : お一人様1台¥600(税込)
- アプリ配信版 : 配信料金¥610(税込) ※期間限定配信
まずは聴く美術アプリ(無料)をダウンロード



■音声ガイドに関するお問い合わせ:(株)アコースティガイド・ジャパン support@acoustiguide.co.jp

—報道に関するお問い合わせ—

開館記念展「超コレクション展」広報事務局(共同 PR 内)担当: 三井

※在宅勤務時間もございますので、メールでお問い合わせいただけると幸いです。

E-mail. 99stories-pr@kyodo-pr.co.jp / TEL. 03-6264-2382 / FAX. 0120-653-545

〒104-0045 東京都中央区築地 1-13-1 銀座松竹スクエア 10F

E-mail:99stories-pr@kyodo-pr.co.jp
大阪中之島美術館 開館記念「超コレクション展」広報事務局行(担当:三井)

大阪中之島美術館 開館記念「Hello! Super Collection 超コレクション展—99のものがたり—」
2022年2月2日(水)～3月21日(月・祝) 大阪中之島美術館
【広報用画像申請書】

展覧会の広報を目的として本申請書にてご申請いただいた記事・番組に限り、本展の広報用画像の使用が可能です。本展の会期中であっても別の記事・番組への転用はできませんので、その際には改めてご申請をお願いいたします。ご使用可能期間は本展会期終了までとなります。また、掲載に際しては、下記注意事項をご確認いただくとともに、本展終了後、データは速やかに破棄・削除してください。必要事項をご記入の上、E-mailでお申し込みください。E-mailでの送信が難しい場合、FAXでご連絡ください。(FAX:0120-653-545)

<画像使用全般に関する注意>

- 展覧会名、会期、会場名などの紹介のほか、作家名、作品名、制作年、所蔵先(寄託表記含む)のキャプション表記を必ず掲載してください。
- 広報用画像は全図で使用してください。文字を重ねる、トリミングなど画像の加工・改変・部分での使用はできません。雑誌の表紙などへの使用をご希望の場合は広報事務局までお問い合わせください。
- WEB媒体にてご掲載の場合には、コピーガード(※右クリック不可)を施してください。コピーガード対応ができない場合には、72dpi以下もしくは400×400pixel以下の解像度にしてご掲載ください。
- 概要など確認のため、グラブリ・原稿の段階で広報事務局までお送りいただきますようお願いいたします。
- 掲載・放送後は必ず、掲載紙誌・同録ビデオ・DVD等を本展広報事務局へ1部ご送付願います。WEBサイトの場合は、掲載時にURLとともにお知らせください。

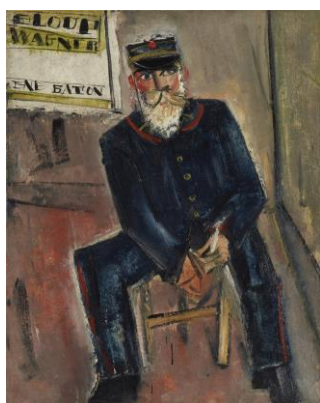
希望	NO.	作家名	作品名	制作年	所蔵元
	1	佐伯祐三	《郵便配達夫》	1928年	大阪中之島美術館
	2	マリー・ローランサン	《プリンセス達》	1928年	大阪中之島美術館
	3	池田遙邨	《雪の大阪》	1928年	大阪中之島美術館
	4	アメデオ・モディリアーニ	《髪をほどいた横たわる裸婦》	1917年	大阪中之島美術館
	5	アルベルト・ジャコメッティ	《鼻》	1947年	大阪中之島美術館
	6	ルネ・マグリット	《レディ・メイドの花束》	1957年	大阪中之島美術館
	7	アンリ・ド・トゥールーズ＝ロートレック	《ムーラン・ルージュ、ラ・グーリユ》	1891年	サントリーポスターコレクション (大阪中之島美術館寄託)
	8	倉俣史朗	《ミス・ブランチ》	デザイン1988年 製造1989年	大阪中之島美術館
	9	コロマン・モーザー	《アームチェア》	デザイン1903年 製造1903-04年頃	大阪中之島美術館
	10	「Hello! Super Collection 超コレクション展—99のものがたり—」ポスタービジュアル			
	11	大阪中之島美術館 外観			

ご住所	〒							
貴社名								
貴媒体名/サイトURL								
ご所属/ご担当者名	ご所属	ご担当者名						
TEL/E-mail	TEL	E-mail						
掲載号／ 発売予定日	月号（		月	日号）	／	月	日発売予定	<input type="checkbox"/> WEBへの転載あり
チケット プレゼント	<input type="checkbox"/> 読者プレゼントを希望する ※プレゼント内容・数量に関しては別途ご相談となります。 応募、当選者選定、発送は貴社でお願いできればと思います。編集部で対応できない場合は広報事務局までお問い合わせください。							
チケット 送付先	※上記ご住所と異なる場合は記載をお願いします。							

【本件に関するお問い合わせ】
大阪中之島美術館 開館記念「超コレクション展」広報事務局(共同ピーアール内) 担当:三井
※在宅勤務時間もございますので、メールでお問い合わせいただくと幸いです。
E-mail: 99stories-pr@kyodo-pr.co.jp
TEL: 03-6264-2382/ FAX: 0120-653-545

「Hello! Super Collection 超コレクション展—99のものがたり—」【広報用画像一覧】

1 佐伯祐三《郵便配達夫》



2 マリー・ローランサン《プリンセス達》



3 池田蓮郁《雪の大阪》



4 アメデオ・モディリアーニ《髪をほどいた横たわる裸婦》



5 アルベルト・ジャコメッティ《鼻》



6 ルネ・マグリット《レディ・メイドの花束》



7 アンリ・ド・トゥールーズ＝ロートレック《ムーラン・ルージュ、ラ・グーリュ》



8 倉俣史朗《ミス・ブランチ》



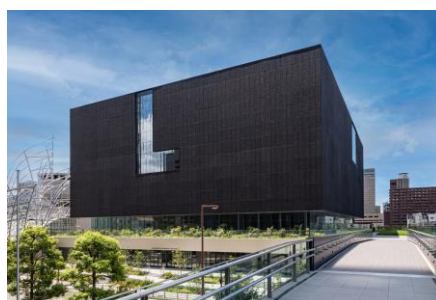
9 コロマン・モーザー《アームチェア》



10 ポスタービジュアル



11 大阪中之島美術館 外観



【本件に関するお問い合わせ】
大阪中之島美術館 開館記念「超コレクション展」広報事務局(共同ビジュアル)担当:三井
※在宅勤務時間もございますので、メールでのお問い合わせいただけると幸いです。
E-mail: 99stories-pr@kyodo-pr.co.jp
TEL: 03-6264-2382 / FAX: 0120-653-545